

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和2年7月28日（火）15：30～16：00
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 技術基盤課 成田補佐、山田係長、飯田係員
原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）
事務局長、他2名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
○令和2年度第15回原子力規制委員会（令和2年7月8日）において、デジタル安全保護回路に係る共通要因故障対策として満足すべき水準が事業者自らの自主的取組でどのように実現されるのか公開の会合で提案を受けることが了承されたことを踏まえ、ATENAから、公開の会合で説明したいとの要望があり、原子力規制庁は公開会合の日程調整を行うこととした。
6. 配付資料：
○デジタル安全保護回路のソフトウェア GCF の影響評価と対策
（令和2年1月29日「第4回発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チーム」公開会合資料より抜粋）

以上